

2021年6月25日

株主の皆様へ

アニコム ホールディングス株式会社

第 21 回定時株主総会 株主様からの事前質問のご回答

6月25日（金）開催予定の当社第21回定時株主総会の開催にあたり、株主様より事前にご質問をいただき、誠にありがとうございました。いただきましたご質問・ご意見等につきまして、下記の通りご回答申し上げます。

記

<ご質問・ご意見等>

■ 予防型ペット保険の進捗状況について

御社は数年前に腸内フローラ検査をはじめましたが、その実施目的は①ユーザーサービス（継続率の向上）②大病に至る以前での健康管理、早期治療開始による医療費の削減③ビッグデータの収集等と考えます。

以前、会社四季報に健康管理に関する新サービスを計画と書かれていたことがあり、次は健康診断の導入なのではないかと予想しておりました。

人間の医療ビッグデータ分析の場合、JMDC や MDV 等が事業として行っておりますが、彼らはレセプト情報に加えて、健康診断データも収集分析の対象となっております。

予防型ペット保険の実現と今後ビッグデータ事業の展開を考える上で、定期的な健康診断を導入しないのでしょうか？手法としては、別料金の追加オプション（サブスク方式？）のようにして、アニコムとユーザーの結びつきを強めるために、スマホアプリを作って、保険料請求、獣医師相談等の既存のサービスとひとまとめにする方法が考えられるかなと思います。

【ご回答】

当社グループでは、ご指摘の通りの方向性で考えております。

具体的には、当社グループでは2018年12月より、保険契約に腸内フローラ測定サービスを付帯した「どうぶつ健活」を開始しております。このサービスは、腸内フローラ測定の結果から、病気のなりやすさを判定し、その測定の結果に応じて、無料で動物病院での健康診断が受けられるものであり、本年3月までに累計26万件を超える申込を頂いております。

こうしたサービス等を通じて得られたデータも活用したOne to Oneの健康診断等の予防サービスを開発・向上させ、各コミュニケーションツールを通じて、お客様へ感動を提供するとともに、当該サービスによる収益化を図っていきたくと考えております。

<ご質問・ご意見等>

■ 決算説明会について

四半期決算の説明会を機関投資家向けに行っておりますが、Web 配信等で一般株主にも公開していただけないでしょうか。機関投資家のみ情報提供するのは不公平感がありますし、財務諸表や決算説明資料を掲示するだけでは経営者の想いは伝わりきらないと考えます。

アニコムの場合は特に社長が魅力的なので、動画配信を見て株主になる方も増えるのではないのでしょうか。

【ご回答】

当社では、ご指摘の通りの方向性で考えております。

これまで当社では、四半期の決算説明会の質疑応答の要旨を HP 上で開示することで、個人の株主様にも情報を共有させて頂いております。

今後は、こうした取組に加えて、アフターコロナにおける株主様と当社との新たなコミュニケーション施策として適時適切なWEB配信も試みて参ります。

以上

<ご留意事項>

- 株主の皆様からのご質問・ご意見等は、2021年6月11日（金）から2021年6月18日（金）までの間、当社ウェブサイトにて募集したものです。
- ご質問・ご意見等につきましては、可能な限り株主様からの原文を掲載しておりますが、個人情報や不適切な表現が含まれる場合等は、一部文言の修正・削除等を行うこともございます。